

# 安全データシート

この安全データシートは、REACH 1907/2006と2001/58/EC, GHS, OSHA 29CFR 1910.1200に適合している。

## 1. 化学物質等および会社情報

製品供給会社

株式会社ユニテック TEL06-6535-7730

大阪市西区立売堀3-5-12 FAX06-6535-7740

作成日: 2016年1月22日 改訂日: 2020年10月1日

製品名: POW-R PATCH パートB

方式: 調合物/混合物

使用法: 液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のある配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

## 2. 危険有害性情報

GHS有害クラス

皮膚腐食性/刺激性----区分1

眼に対する損傷/刺激性----区分1

急性毒性経口----区分4

急性毒性皮膚----区分4



警告用語:

危険

危険有害性情報:

H314 重篤なやけどと眼の損傷をもたらす

H318 重篤な目の損傷をもたらす

H302 飲み込むと有害

H312 皮膚に触れると有害

注意書き: 予防

P260 ほこりや霧状のものを吸い込まないこと

P280 保護手袋、保護服、保護メガネ、保護マスクを着用すること

P264 使用後は、十分に手を洗うこと

P270 本製品を使用中、飲食と喫煙禁止。

対応

P301+P330+P331 飲み込んだ場合: 口をゆすぐ。吐かせないこと。

P303+P361+P353 皮膚(または髪)に付いた場合: すぐに汚れた服を脱がせ、除去すること。

皮膚を水とシャワーで洗い流すこと。

P363 汚れた服は、再度使用する前に洗うこと。

P304+P340 吸い込んだ場合: 新鮮な空気のある場所に患者を移動させ、呼吸しやすい状態で休ませること。

P310 すぐに医師に連絡すること。

P305+P351+P338 眼に入った場合: 数分間、水で洗い流し続けること。コンタクトレンズを付けていて取り外ししやすいなら、コンタクトレンズをとりはずすこと。眼を洗い続けること。

P312 具合が悪い時は、医師にかかること。

P361+P364 汚れた服をすべて脱ぎ、再び着る前に洗うこと。

保管

P405 保管場所を施錠すること

廃棄

P501 内容物と容器を廃棄すること: 国、地方自治体のごみ廃棄規定に従うこと

特定されていない有害物質(HNOC)---無し

不明の急性毒性成分を構成する混合物は10%以下

有害性分類:

IATAにもとづき、有害物質に分類される

火災や爆発:

可燃性、燃焼性があるとは考えられないが、本製品を火の中に入れると燃える。燃えると、毒性ガスを排出する。

外観:

灰色の液体

NFPA階級:

製品	健康(青)	可燃性(赤)	反応性(黄)	特殊(白)
POW-R PATCH パートB	2	1	0	---

### 3. 組成、成分情報

#### パートB

製品組成	およその%	CAS番号	EC番号	CANADA DSL
4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロロヒドリンコポリマー	<76	25068-38-6	500-033-5	Y
フェノール-ホルムアルデヒドポリマーギリシジルエーテル	<5	28064-14-4	608-164-0	Y
ファイバーガラス	<29	65997-17-3	-----	-----
シラン	<1	-----	-----	-----
分粒織物	<1	-----	-----	-----

このMSDSの中には、企業秘密とされるものがいくつかある。医療関係者が企業秘密情報を実際、要求した場合は、29CFR 1910.1200 I 1-13に沿って開示しなければいけない。R-Phrasesの全文は、16章に記載してある。

### 4. 応急措置

#### 応急措置方法

吸入した場合	新鮮な空気の場所に移す。呼吸してない場合、CPR(心肺蘇生)を行うこと。すぐに病院に行くこと。
皮膚に付着した場合	ただちに十分な水と石鹸で最低15分間、皮膚を洗うこと。汚れた衣服は脱ぐこと。
目に入った場合	ただちに十分な水で最低15分間、目を洗うこと。すぐに病院に行くこと。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合は、吐かせずに、大量の水を飲ませること。意識のない人には、決して何も与えないこと。すぐに病院に行くこと。

#### 最重要の急性型または遅延型症状

吸入後の症状や障害	気道炎症が起こる可能性がある。めまい、頭痛、吐き気、精神混乱を招く恐れがある。
皮膚に付着後の症状や障害	皮膚炎症が起こる可能性がある。皮膚が赤み、乾燥、脱脂、ひび割れなどの症状が出る可能性がある。
目に入った後の症状や障害	目に炎症や損傷が起こる可能性がある。目が赤くなったり腫れたりして、不快感、痛みを感じたり、過剰にまばたきしたり、涙が出るなどの症状が出る可能性がある。
飲み込んだ後の症状や障害	飲み込むと有害の可能性がある。腹痛、吐き気、嘔吐をもよおす可能性がある。

#### 必要な医学的治療と特別処置

すぐに症状が表れない可能性がある。事故があった場合、または気分が悪い場合は、すぐに病院に行くこと。

### 5. 火災時の措置

適切な消火媒体	泡状薬品、粉末薬品、二酸化炭素
内容物または混合物から発せられる特別な有害物質	データ無し
消防士の保護措置	必要であれば、消火用の標準的な保護服と自給式呼吸器を着用すること。
その他情報	未開封の容器を冷却するために水スプレーを使用する。 火事の場合は、毒性ガスを放射すること。

### 6. 偶発的放出時の措置

個人的予防策、保護具、応急処置	適切な個人保護具を着用すること。気体や霧状のものを吸わないこと。
環境的予防策	水路、雨水溝、排水溝に流れないようにすること。
内容物の取扱いや洗浄方法や道具	使用済みまたは未使用の本製品は、ごみ箱に入れる。
その他の参照すべき章	個人保護については8章を参照のこと。廃棄方法については13章を参照のこと。

### 7. 取扱いおよび保管上の注意

安全に取扱うための注意	十分換気がされている場所でのみ使用すること。 蒸気を吸引しないこと。 本製品を使用する時は、適切な保護具を着用すること。 皮膚、目、衣服に付着しないようにすること。 本製品を使用した後は、手と顔を洗うこと。 子供の手の届かない所で保管すること。
安全な保管条件、不適合品情報を含む	涼しく乾燥した場所に、立てて保管すること。 使用しない時は、容器のふたを閉めておくこと。 化学的偏析を使用すること。 準拠すべき地元の規制に従って、使用、保管すること。

特定用途

液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のあるすべての配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

## 8. 暴露防止/保護措置

管理パラメーター 職業性被曝限界値のある物質を含まない。

暴露管理

換気: 本製品または製品が使用される場所は、一般的な機械的換気を常に十分行っていること。

呼吸器保護: 不要

保護手袋: 本製品を使用する間ずっと、化学薬品を通さない手袋を着用すること。推奨する手袋の種類は、ラミネートフィルム、ニトリルゴム、トリプルポリマー製。

目の保護: 安全メガネ、耐薬品用メガネ、覆面マスク

保護服: 皮膚への付着を防ぐために、適切な保護服を着用すること。

その他器具: 作業場所に、安全用シャワー、目洗い場、手洗い場を設けること。

作業上/衛生上の習慣: 気体を吸わないこと。目に接触させないこと。使用後は、手と顔を洗うこと。

## 9. 物理的および化学的性質

	製品基準
外観-色:	透明
物理的状态:	粘性液体
匂い:	データ無し
臭気限界	データ無し
PH	データ無し
融解点/氷点:	データ無し
初留点と沸点範囲:	データ無し
引火点:	ペンスキーマルデンス密閉式カップ試験: 251°C (483.80°F) (ASTM D 93)
蒸発率:	データ無し
可燃性(固体、気体)	データ無し
上限/下限可燃性または上限/下限爆発限界	測定せず
蒸気圧力	77°C(170.60°F)で0.03 mbar
蒸気密度(空気=1)	データ無し
相対密度(@25°C)	1.17
水溶性(IES)	エピクロロヒドリンコポリマーにもとづく軽微
酸化特性	データ無し
分配係数:n-オクタノール/水	データ無し
自動発火温度	データ無し
分解生成温度	データ無し
粘度	データ無し
VOC含有量	データ無し

## 10. 安定性および反応性

反応性: テープ内の化学薬品に水が反応する

薬品安定性: 安定

有害な重合: 起きない

避けるべき状況: 無し

不適合性(避けるべき物質): 水

有害な分解生成物: 無し

## 11. 有毒性情報

GHS必須条件	毒性基準	有毒性情報	コメント	化学成分
急性毒性	LD50(経口/ラット):	データ無し		
	LC50(吸引/雄ラット):	データ無し		
	LD50(経皮/ウサギ):	データ無し		

皮膚腐食/炎症	皮膚炎症を起こす		区分2	25068-38-6
重篤な目の損傷や炎症	重篤な目の損傷			
呼吸器または皮膚感作	皮膚にアレルギー反応が出る		区分1	25068-38-6
	呼吸器炎症		区分3	28064-14-4
生殖細胞変異原性		データ無し		
発がん性	NTP	一覧に無し		
	IARC	一覧に無し		
	OSHA	一覧に無し		
生殖毒性		データ無し		
STOT--単回暴露		データ無し		
STOT--反復暴露		データ無し		
吸引危険性		データ無し		

STOT=特定標的臓器毒性 ATE: OSHA 1910.1200に沿った急性毒性推測計算

## 12. 環境影響情報

		化学成分
毒性:	魚-魚96時間急性LC50 1.3mg/l-203魚、急性毒性試験	25068-38-6
	水産無脊椎動物。ミジンコ48時間急性EC50 2.1mg/l-202 ミジンコ急性拘束試験と繁殖試験	25068-38-6
	水産無脊椎動物。ミジンコ21日間急性NOEC 0.3mg/l-211 ミジンコ繁殖試験	25068-38-6
	水生植物。藻類72時間急性LC50>11mg/l	25068-38-6
耐久性と劣化性:	情報無し	
生体濃縮可能性	情報無し	
土壌内での可動性:	情報無し	
PBT、vPvB評価:	薬品評価が不要または実施されていないので、PBT/vPvB評価無し	
その他薬物副作用:	情報無し	

## 13. 廃棄上の注意

残留物または未使用製品: 国、地方自治体のごみ廃棄基準に従うこと  
 汚れた容器: 汚れた梱包材は、残留物または未使用製品と同じように廃棄されるべきである。  
 すすぎ液: 製品を含むすすぎ液を、污水管渠システムや雨水排水システムに捨てないこと。

## 14. 輸送上の注意

陸路輸送:  
ADR=陸路による危険品の国際運送:  
 国連番号 UN3082  
 DOT正式輸送名 環境有害物質、液体、一酸化窒素合成酵素  
 (4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロルヒドリンコポリマー)  
 DOT/ADR有害等級: 多種  
 DOT/ADRラベル: クラス9  
 貼り紙 多種、クラス9  
 DOT/ADR梱包グループ: III  
 船舶輸送: IMDG UN3082  
 正式輸送名 環境有害物質、液体、一酸化窒素合成酵素  
 (4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロルヒドリンコポリマー)  
 階級: 9  
 梱包グループ: III  
 EmS番号 F-A, S-F  
 海洋汚染: 無し  
 船舶輸送備考: 区分A  
 航空輸送: IATA/ICAO  
 UN番号 UN3082

正確な輸送名	環境有害物質、液体、一酸化窒素合成酵素 (4,4'-イソプロピリデンジフェノール-エピクロルヒドリンコポリマー)
有害等級:	9
梱包グループ:	III

## 15. 適用法令

本製品の物質または混合物を規制する安全、健康、環境に関する規制・法令

労働安全衛生法	: 該当しない
化管法	: 該当しない
毒物及び劇物取締法	: 該当しない

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。

## 16. その他の情報

初回発行日:	2016年1月22日
最終改訂日:	2020年10月1日
改訂番号:	1
改訂詳細:	初版
情報源:	RTECS, ECHA, REACH, OSHA 29CFR 1910.1200

注) この安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。